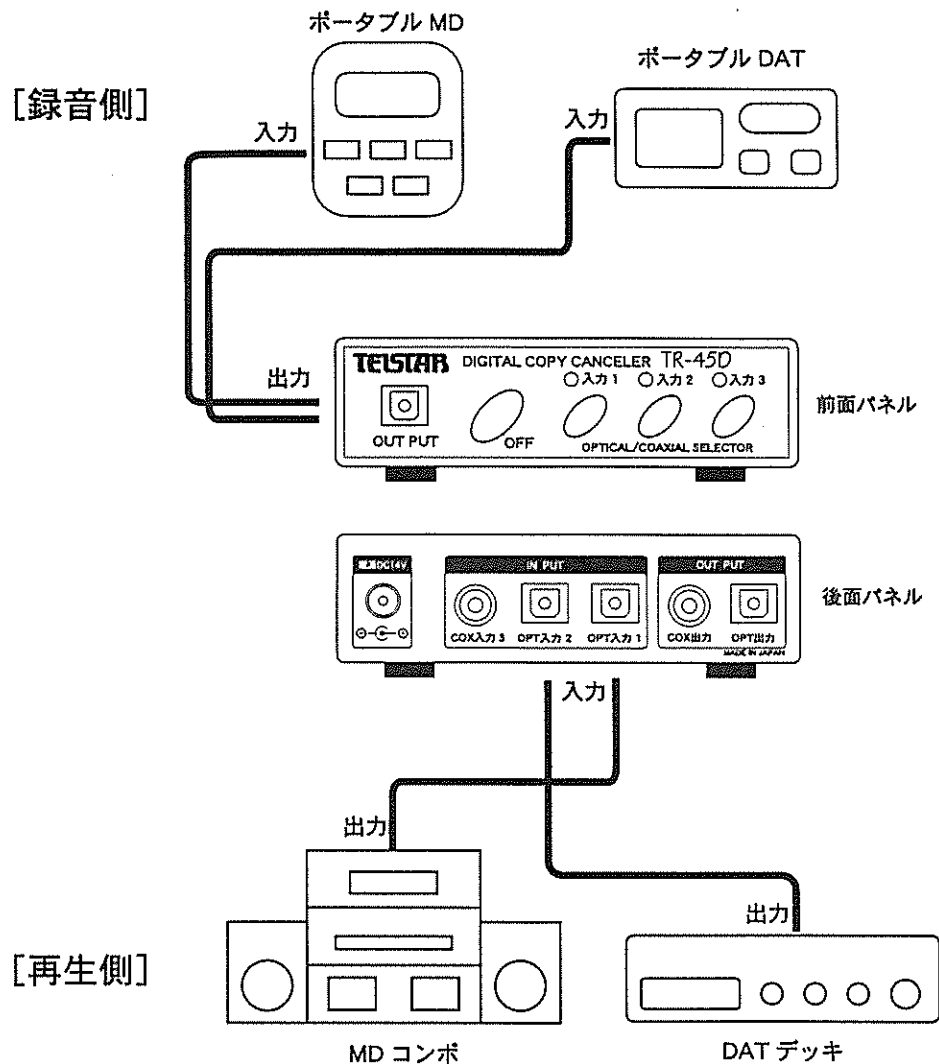


接続図例



[注意]

1. 接続ケーブルにつきましては、機種により異なりますので使用される機器に適合したケーブルをお買い求めください。
2. 上記の接続図につきましては、一部の使用例になりますのでお客様のご使用になりやすい方法で接続してください。
3. 入力端子、出力端子とも複数ありますが、全ての端子を使用しなくても動作上問題はありません。
4. MDからMDへのダビングに於て、録音側のMDのデッキによってはEIAJのCP-1201規格に従っていないものがあるため、ダビングが出来ない場合があります。

DIGITAL COPY CANCELER

TR-45D

取扱説明書

本機は、あくまでも個人でミュージックライフを楽しむために作られた商品であり、営利を目的とした使用には絶対に使わないでください。

本機の使用につきましては著作権法上デジタル音声の複製を行った場合、著作権者の経済的損失を及ぼす恐れがある（精度の高い複製物ができる）為、複製を行う者は、相当な額の補償金を著作権者に支払う用、義務付けられておりますのでご了承ください。

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

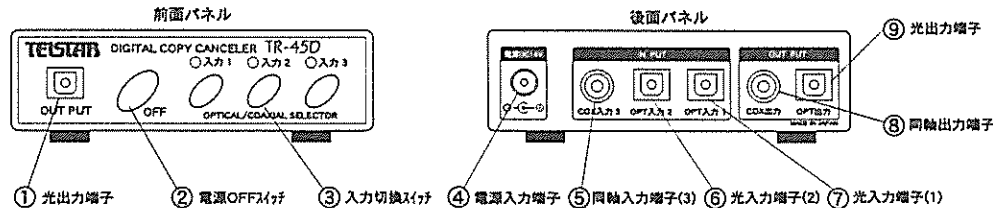
TR-45Dの特徴

本機は、デジタル機器(DAT、MD、CD、LD、BS)等を使用しデジタル信号をダビングする際に使用する装置です。現在、著作権法上デジタル信号のダビングは1世代(1回)までとする著作権ビット(SCMS)がデジタルダビングしたソフトに書き込まれるようになっています。そこで、デジタル音声をより一層楽しんでいただくため通常2世代目からデジタル信号をダビングしようとするデジタル機器の表示パネルに“NO COPY”と表示が出てしまい操作が出来なくなりますがこのTR-45D本装置を接続する事により先に述べた著作権ビット(SCMS)信号を解除(無限コピー)出来るように書き換えてしまう画期的な商品です。

【警告】

デジタル信号のコピー(ダビング)につきましては、著作権法上個人で楽しむ以外、営利を目的とした使用はかたく禁じられておりますのでご注意ください。

各部の説明



仕様

- ◎ デジタルオーディオインターフェースデータのコピー禁止解除機能
- ◎ SCMS(Serial Copy Management System)対応
- ◎ デジタルチャンネルセレクター内蔵(同軸1回路入力、光2回路入力)
- ◎ 同軸1回路入力、光2回路入力
- ◎ 同軸1回路出力、光2回路出力
- ◎ 定格電源電圧 14V
- ◎ 使用電源電圧 8~15V
- ◎ 消費電流 120mA

操作方法

1. 付属のACアダプターを本体電源入力端子④に接続します。
2. 入力切換スイッチ③にてダビングをする機器(再生側)が入力されているチャンネルを押してセットします。

【備考】 入力端子をいずれかのチャンネルにセットしますと自動的に電源が入りスイッチ上部のLEDが点灯します。

3. 再生側の機器をスタートさせると共に録音側の機器を録音状態にします。

【備考】 出力端子につきましては、前面1、後面2(光、同軸)がありますがどの出力端子に接続してある機器でも録音する事ができます。

【注意】 通常1世代目以降のダビングをしようとする、機器の表示パネルに“NO COPY”と表示され操作不能になったり光コネクター、RCAコネクターが正確に接続されていない場合にも“NO SIGNAL”と表示されダビング操作ができなくなります。

4. 本機の操作方法は以上ですが、機器側のダビング操作は各メーカーや機種により異なりますので詳しい操作につきましては、各機種の取扱説明書をお読みください。

チェックポイント

- ◎ 本機は、入力3系統(同軸、光)、出力3系統(同軸、光)、の各端子を設けていますのでデジタルセレクターとしてもご使用になれます。
- ◎ 同軸で入力した信号を光で出力したり、光で入力した信号を同軸で出力する相互変換ができます。
- ◎ 本機にはスルー機能はついていませんので、本機を経由して接続している機器をご使用するには、必ず入力切換スイッチのいずれかを選択して本機の電源を入れて下さい。(詳しくは操作方法を参照)
- ◎ 異なったサンプリング周波数の機器を用いてのダビングはできません。

【例】 DAT(48KHz)にデジタル録音されている物をMD(44.1KHz)にダビングする場合などがそうです。但し、例外として最近の機種にはサンプリング周波数を変換するレートコンバータが内蔵されている機器があります。このような機器を使用する場合にはダビング操作は可能となります。

ダビング操作がうまくできない場合は下記項目を確認

- 配線 接続(ケーブルの差込み部分)が正しくされているか?
- 入力切換スイッチの選択(再生機が接続されている入力スイッチ)にセットされているか?
- サンプリング周波数の確認(各機器の取扱説明書を参照の事)または、録音機側にレートコンバータの有無。